

徳山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	校外実習 I	
科目基礎情報							
科目番号	0159		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	演習		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	土木建築工学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		1		
教科書/教材							
担当教員	海田 辰将						
到達目標							
社会や大学での体験を通じて、高専生活の意義と目標を確かなものにする。また、就業体験を通して就職・進学の足掛かりとする他、社会人としてのルールやマナー、責任感といった心構えを身に付ける。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		社会人としてのルールやマナー、責任感といった心構えを確実に身に付けている。		社会人としてのルールやマナー、責任感といった心構えを身に付けている。		社会人としてのルールやマナー、責任感といった心構えを確実に身に付けていない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
JABEE d-4 到達目標 C 2							
教育方法等							
概要		実社会での就業や大学における研究等を体験することによって、これまで学校で学んだことについての反省と、これから何をすべきかを考えるきっかけとする。					
授業の進め方・方法		【スケジュール】 期間：夏季休業中の内の1週間（8月11日から9月14日まで） 研修先：4月に就業先に関する希望調査および面談を担当が行い、学科教員の協力を得てマッチングと受け入れ調整を行う。就業先は、7月中旬までを目処に決定する。 研修内容：就業先機関（企業、公的機関および大学）側の指導担当者の指示による。 研修にあたっての注意事項：別に定める。（担当：学生課教務係） 成果報告：研修終了後は、成果報告書（別に定める）を提出すると共に、9月下旬の補講週間（予定）に実施するインターンシップ報告会において、研修内容等を発表する。 注：当科目を履修した場合、4年次校外実習2は選択できない					
注意点							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業の進め方を参考にする				
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	20	20
専門的能力	0	0	0	0	0	20	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	60	60